

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度				
事業番号	12	事業名	男女共同参画推進事業 （女性活躍推進） （中事業名） 男女共同参画推進事業		担当課		観光商工課				
					予算区分（款-項-目-中事業）		2-1-9-3 男女共同参画推進事業				
					決算書ページ		69	～	70	一般	
I 基本情報	総合計画	基本目標	1	「やってみたい」でつながるまち							
		政策	2	「やってみたい」が実現できる仕組みづくり							
		施策	(3)	誰もが活躍できる地域づくり							
	その他	開始年度	平成15年度								
		終了予定年度	年度	☒ 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性			両者と協働可			
		根拠法令等	長久手市の男女共同参画を推進する条例								
		関連計画	長久手市男女共同参画基本計画								
	事業の概要・目的	①事業概要 （どんな取組を行うのか）		②活動指標 （取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか）		③中間成果 （①【対象】がどのような 状態に変わるのか）					
		④最終成果 （大事業の将来像）									
	【対象】 ☒ 市民 ☒ 事業者 ☒ 職員 ☐ その他 対象の数： 約60,000人 【事業内容】 あらゆる分野で性別にかかわらず誰もが活躍できる社会を目指し、理解促進・啓発活動等を行います。		【アクションプラン指標】 女性の活躍推進について調査・取材・周知を行った件数 【その他の指標】 女性活躍推進に係る講座等開催回数		男女が性別に関わらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会であると感じる人の割合が増える。 （成果指標名） 地域において男女が平等だと考えている人の割合					大事業共通 家庭や、職業生活、地域社会における男女共同参画の意識啓発や女性の社会参画が促進されるまちになる。	

		活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	1	【アクションプラン指標】	件	基準値	1	目標値	1	2	2	3	3	
			女性の活躍推進について調査・取材・周知を行った件数（累積）		目標値	3	実績	2					
		2	【その他指標】	回	基準値	-	目標値						
	女性活躍推進に係る講座等開催回数		目標値		-	実績							
	3			基準値		目標値							
				目標値		実績							
	4			基準値		目標値							
				目標値		実績							
	事業開始の背景		平成15年3月に長久手町（市）男女共同参画プランを策定し、事業を実施してきた。平成21年4月には長久手町（市）の男女共同参画を推進する条例が施行され、市の活性化に向けた男女共同参画の取組を推進している。										
	各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由												
	エピソード	R 6	女性活躍推進に係る事業として、（公財）愛知県労働協会と共同で、育児等により離職した人の再就職を目指す女性を対象とした「ママ・ジョブあいち出張相談in長久手市出張相談」を4回実施した。また、ハローワーク名古屋東と共同で、再就職を目指す女性向けに「マザーズパソコン再就職セミナー」を1回実施した。					R 7					
		R 8						R 9					

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		地域において男女が平等だと考えている人の割合		%	H30 年度		R5 年度		【現状】 R6 年度		R9 年度		年度	
					37.7		38.5		-		40			
		成果達成状況						指標目標値の根拠						
		C	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている						次期計画策定時に実施する、市民意識調査					
	評価の理由、分析													
	成果指標は、計画を策定する際に実施する市民意識調査の結果を指標としているため、令和6年度は数値として出すことができない。ただ、令和6年度は、女性活躍推進に係る講座等を開催したところ、全ての回において定員に近い参加者がいることから、市民への啓発ができていていると思われる。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		第4次男女共同参画基本計画の目標達成に向かって事業を進めるが、事業の効果が発揮されないものについては、事業の縮小や廃止を検討する。									
		改善ポイント												
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容							見直し可能年度				
1	女性の活躍推進について調査・取材・周知を行った件数	☐ 拡充 ☒ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止	令和7年度に、地域活動団体において女性の役員が就任する予定のため、その方を取材予定である。											
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年 間 の 推 移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度	
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算		
			C. 縮小 D. 廃止			2,344	1,770	503	137	388		
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0	
		令和7年度予算作成時に、事業内容を見直す事で事業全体の費用を削減したため、まずはこの予算規模での事業効果を検証したい。				(内 国費)	0	0	0	0	0	
						(内 県費)	0	0	0	0	0	
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0	
						(内 その他)	0	0	0	0	0	
		積算額			一般財源	2,344	1,770	503	137	388		
		令和7年度と同水準			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞ 男女共同参画講座講師報償金 140千円（20千円） 男女共同参画啓発事業会場使用料 18千円（0千円） 普通旅費 10千円（0千円） 食糧費 3千円（0千円） 男女共同参画講演会講師報償金 0千円（0千円） 男女共同参画標語・川柳入選者報償金 0千円（5千円） 男女共同参画啓発出前講座講師報償金 0千円（20千円） 消耗品費 21千円（41千円） 男女共同参画推進部会講師報償金 0千円（40千円） 情報紙作成協力者報償金 0千円（50千円） 印刷製本費 50千円（108千円） 男女共同参画審議会委員報酬 146千円（219千円）							